

保護者等向け評価表結果の報告

今年も保護者等向け評価表へのご協力ありがとうございます。保護者の方々から頂きました内容を掲載させていただきました。

アンケート調査は11月30日現在のものが中心となっております。12月掲載予定が遅れ令和4年2月となりましたことをお詫びいたします。

また、自己評価を令和3年6月に実施しております。自己評価時点におきましては児童発達支援の利用なしとさせていただいておりましたが、令和4年2月におきましては児童デイこころ、児童デイこころ中田、児童デイこころ国府において児童発達支援の利用者様がいらっしゃることから、自己評価時点との差異がある事をご報告させていただきます。

今回、皆様方から頂いた課題について職員一同で取り組んでまいります。今回のアンケート結果及び現在の状況から弊社が取り組んでいくべき課題を3点あげさせていただきます。

1. 障害のない子どもとの交流、保護者の交流

コロナ禍の影響もあり、事業所外との交流、保護者会での話し合い等も今年度は自粛してまいりました。まだまだ、交流を増やす事が難しい今日ではありますが、リモートの活用なども取り入れながら、児童たちの交流の場の拡大、保護者間の交流についても取り組んでまいります。

2. 感染予防と危機管理

地域の中での活動も感染予防に留意しながら続けてまいります。また、災害に対しましても様々な事を想定しながら取り組んでまいります。

3. ご家庭への連絡

今回のアンケート結果からも「わからない」というご指摘を頂くことがありました。毎月、各事業所より「こころだより」は出させていただいておりますが、保護者の方々に、日々の事業所の様子、児童の様子がよりわかりやすく伝えさせていただけるよう努めてまいります。

今後とも、保護者の方々や関係者の方々からの様々なご意見を頂ければと思います。

職員一同、よりよい指導が出来るように努めてまいります。ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

令和4年2月22日

株式会社 ケー・エム・シー
代表取締役 小泉 義章